

令和6年度 内子高等学校 シラバス

教科	数学	科目	数学C	単位数	2単位	学年	3学年
教科書	新編数学C (数研出版)		副教材等	クリアー数学Ⅲ+C (数研出版)			

1 学習の目標

ベクトルについて理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、数学的な表現の工夫について認識を深め、事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を養う。

2 学習の内容

学期	単元・項目	学習の内容	備考
第1学期	第1章 平面上のベクトル 第1節 ベクトルとその演算	1 ベクトル 2 ベクトルの演算 3 ベクトルの成分 4 ベクトルの内積	中間考査
	第2節 ベクトルと平面図形	5 位置ベクトル 6 ベクトルの図形への応用 7 図形のベクトルによる表示	期末考査
第2学期	第2章 空間のベクトル	1 空間の点 2 空間のベクトル 3 ベクトルの成分 4 ベクトルの内積 5 ベクトルの図形への応用 6 座標空間における図形	
第3学期			

3 評価の規準

【知識・技能】

ベクトルについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学的な表現の工夫について認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。

【思考・判断・表現】

大きさと向きをもった量に着目し、演算方法やその図形的な意味を考察する力、図形や図形の構造に着目し、それらの性質を統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現することができる。

【主体的に学習に取り組む態度】

数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

4 評価方法

学期ごとに、上記の評価の規準の3つの観点から、学習活動への取組、定期考査、小テスト、振り返りシート、課題提出について評価します。また、各学期の評価を総括し、学年末の成績をA・B・Cで評価します。

5 学習のアドバイス

毎日、復習を確実に行いましょう。授業中に理解できなかったところは、その日のうちに授業担当教員に質問するなどして理解に努め、日々の学習内容を確実に理解しましょう。演習で解けなかった問題については、答えを見て解けるようになった後でも、同じ問題を何度も解いて内容を定着させるようにしましょう。